

令和3年5月 定例教育委員会会議録

令和3年5月20日（木）

山梨市教育委員会

令和3年5月 定例教育委員会 議事録

令和3年5月20日（木）午前9時から、山梨市役所501会議室に召集された。

- 1 開会
- 2 教育長あいさつ
- 3 議事
 - ① 4月からの幼児・児童・生徒の状況について
 - ② 働き方改革について
 - ③ 令和4年度県教育施策及び予算に関する要望書について
 - ④ その他
- 4 閉会

○出席者

教育長	澤田 隆雄
教育長職務代理者	矢野 眞由美
教育委員	林 正文
教育委員	佐野 千春
教育委員	武井 茂

○欠席者

なし

○事務局職員出席者

学校教育課長	竹川 一郎
生涯学習課長	中村 直喜
学校教育課 学校教育担当リーダー	星野 正裕
学校教育課 学校総務担当リーダー	小池 かおり
学校教育課 指導主事	岩下 秀人
学校教育課	斉藤 徳仁

○議事録作成者

学校教育課	小田切 咲紀
-------	--------

3 議事の内容

司会 竹川課長

議事の進行を教育長お願いします。

教育長

議事に入らせていただきます。

(1) 4月からの幼児・児童・生徒の状況について、事務局から説明をお願いします。

岩下指導主事 資料に基づき説明

大きな問題はなく、各校では不登校傾向の児童・生徒に注意して対応しています。特別支援学級の児童が新年度の環境の変化で不安定な状況にあるとのことです。

修学旅行については、小学校2校で無事実施できました。6月上旬に予定している5校では訪問先の感染状況を注視して実施を判断していきます。また、中学校は当初4月だった日程を延期し6月末以降に実施予定です。

教育長

何かご意見ご質問はありますか。

竹川課長

新型コロナウイルス感染症について、児童・生徒に陽性者が出た場合は、全校生徒を対象にPCR検査を実施し、状況によっては休校措置を取ることになります。

林委員

不登校はどのような状況か。

岩下指導主事

昨年度まったく登校ができなかった子どもは今年度も不登校傾向にありますが、がんばって登校している子どももいます。

林委員

昨年度の不登校者数をゼロにすることは難しいが、半数程度に減らせるとよい。

適応指導教室への通室は出席と扱われるか。

教育長

今年度は試行段階ですが、来年度開始する際には石和こすもす教室のように出席扱いとします。

岩下指導主事

県から報告された不登校の状況によると、調査を開始した平成元年以降、子どもの数は減少しているが不登校者数は増加傾向にあります。その中で、本市の不登校者数は減少傾向となっています。

教育長

他にご意見ご質問ないようですので、(2) 働き方改革について、説明いたします。

教育長 資料に基づき説明

教職員の働き方改革は平成29年に県教育委員会で改革が始まったのと同調する形で本市でも取り組んでいます。令和3年度からの目標として県が①時間外在校時間等の削減、②子どもと向き合う時間の確保、③部活動における教員の負担軽減を掲げており、本市は中学校教職員の残業時間が大きいため、改善に努めていきます。

教育長

何かご意見ご質問はありますか。

今年度から一部の小学校で1年生の25人学級を開始しましたが、学級の人数を減らすことで残業時間の短縮にもつながっているようです。

武井委員

中学校の時間外在校時間は部活動によるものだと思うが、小学校の残業はどのようなものが原因なのか。

岩下指導主事

年度初めと年度末に事務処理が増加するため、管理職や担任の残業時間が増えているようです。

教育長

部活動による残業は大会等の試合数の影響を受けています。

武井委員

中学校の部活動はクラブチームのようにはいかない。保護者を含め、部活動に対する意識を変えていくことが教員の負担軽減につながるだろう。

教育長

外部指導者を入れるという案も実際に行うには難しいところがあります。意識改革を進めていきます。

次に、(3) 令和4年度県教育施策及び予算に関する要望書について、説明いたします。

教育長 資料に基づき説明

教育長

今年度はGIGAスクールや新型コロナウイルス感染症対策に関する要望も加えていければと思います。また、特別支援学級の人数について、国の標準である8人から県独自に7人に引き下げているところですが、さらに6人に引き下げられないかと考えています。何かご意見はありますか。

武井委員

特別支援学級の人数が減ることにより細やかな指導ができるようになると良いが、教職員の確保が難しいのではないか。

25人学級をさらに拡大してほしい。

教育長

県では最終的に中学校まで25人学級を拡大したいとしていますが、1年に一学年ずつ範囲を拡大してもらえば導入がスムーズになると思います。

また、峡東地区での共通課題でもありますが、複式学級の人数を引き下げられないかと考えています。こちらも教職員の確保が課題です。

佐野委員

昨年度は、新型コロナウイルス感染症により未履修内容が出たときのため高校入試の出題範囲を変更するよう要望があり、中学3年生の学習範囲の一部を除くとの回答がある。今年度も同様の対応が行われるのか。

岩下指導主事

昨年度は4・5月が休校となりましたが、最終的には全ての学習範囲を履修することができました。今年度は休校もなく未履修も発生しないと考えています。

教育長

今年度の高校入試は現段階では範囲変更は行われなようです。

他にご意見ないようですが、来月の峡東地区教育委員会連合会定期総会で同議題での話し合いが行われますので、ご意見ありましたらその際をお願いします。

次に、(4) その他、事務局から何かありますか。

事務局

ありません。

教育長

以上で議事を終了します。

議事終了